

楽器に使用する木材のサステナビリティを考える。
企画展示『「楽器の木」展』をヤマハ銀座店にて開催

第一弾は、「アップサイクリングギター」を展示

期間：2022年12月7日（水）～2023年5月29日（月）

場所：ヤマハ銀座店 1階

ヤマハ株式会社（以下、当社）は、楽器に使用する木材についての情報や、当社の木材や森林保全への取り組みを紹介するとともに、関連する試作品の展示を行う『「楽器の木」展』をヤマハ銀座店にて開催します。第一弾として「アップサイクリングギター」を、2022年12月7日（水）から2023年5月29日（月）まで展示します。

当社では、世界中の人々のこころ豊かなくらしの実現を目指して事業活動を行う上で、持続可能な社会の実現に向けてさまざまな取り組みを行っています。その中の重要な活動のひとつが、木材資源への取り組みです。楽器にはさまざまな木材が使われており、当社は楽器づくりに必要な木材を世界各地から調達しています。また、自然環境を保全しながら、高品質な木材を持続可能な仕組みの中で調達するために、日々調査や研究を続けています。このたび、楽器に使用する木材について多くの方に知っていただき、木材資源のサステナビリティについて考えるきっかけになることを願って、「楽器の木」にまつわる企画展示を開催します。



本展示は、試作品の展示をメインに、楽器に使用する木材や、希少木材に代わる素材開発、環境保全への取り組みなどをテーマにしたコラムで構成されています。さらに、試作品の展示は半年ごとに入れ替えをおこない、それに合わせてコラムの内容も随時更新していきます。その第一弾として、「アップサイクリングギター」の試作品を展示します。「アップサイクリングギター」とは、さまざまな楽器づくりで発生した未利用材^{*1}からの「アップサイクル^{*2}」で製作したエレキギターで、材料の希少性に頼らずに楽器自体の価値を高める研究の一環で生まれた試作品です。良い楽器を提供し続けるための実験的な取り組みを、コラムと試作品展示を通してご紹介します。展示期間中には、試作品を演奏できる機会やイベント等も計画しています。



^{*1} 木材を厳選し加工する過程で発生し、楽器づくりに使用されなかった材料や端材のこと。

^{*2} 捨てられるはずだったものに新しい価値を与え、より高い価値のものに生まれ変わらせること。

■ 『「楽器の木」展』第一弾「アップサイクリングギター」概要

期間：2022年12月7日（水）～2023年5月29日（月）※ヤマハ銀座店の営業日・営業時間に準じます

会場：ヤマハ銀座店 1階（東京都中央区銀座7-9-14）

料金：入場無料、予約不要

ウェブサイト：https://www.yamahamusic.jp/shop/ginza/experience_area/event/detail?id=3111

*文中の商品名、社名等は当社や各社の商標または登録商標です。

*掲載情報はすべて発表日現在のものです。発表日以降に変更となる可能性もありますので予めご了承ください。

■ 報道関係の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 担当：藤原

TEL. 03-5488-6605

ウェブサイト https://www.yamaha.com/ja/news_release/（取材申し込みや広報資料請求が可能です）

■ 一般の方のお問い合わせ先

ヤマハ銀座店 インフォメーション TEL. 03-3572-3171